



2021年5月6日

各位

会社名 株式会社 サイバーリンクス
 代表者名 代表取締役社長 村上 恒夫
 (コード番号：3683 東証第一部)
 問合せ先 総合管理部長 鳥居 孝行
 (TEL. 050-3500-2797)

2021年12月期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2021年5月6日開催の取締役会におきまして、最近の業績の動向等を踏まえ、2021年2月12日に公表した業績予想を下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 2021年12月期第2四半期（累計）連結業績予想数値の修正（2021年1月1日～2021年6月30日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	6,892	374	373	241	23.34
今回修正予想 (B)	6,925	516	524	350	33.90
増減額 (B - A)	33	142	151	109	-
増減率 (%)	0.5	38.0	40.5	45.2	-
(ご参考) 前期第2四半期実績 (2020年12月期第2四半期)	6,393	475	487	328	63.68

2. 2021年12月期通期連結業績予想数値の修正（2021年1月1日～2021年12月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	13,161	649	658	421	40.78
今回修正予想 (B)	13,341	791	824	556	53.85
増減額 (B - A)	180	142	166	135	-
増減率 (%)	1.4	21.9	25.2	32.1	-
(ご参考) 前期実績 (2020年12月期通期)	12,777	924	951	644	62.43

3. 修正の理由

第2四半期（累計）については、売上高は、流通クラウド事業や官公庁クラウド事業の一部案件が第3四半期へずれ込む一方、モバイルネットワーク事業における携帯電話端末の販売や株式会社NTTドコモからのインセンティブ収入が当初想定を上回って推移しており、計画をやや上回る見込みです。

利益については、流通クラウド事業において、順調にサービス提供の拡大を進められていることに加え、新型コロナウイルス感染症の影響が続いていることで旅費交通費等の経費が計画を大幅に下回ることや、モバイルネットワーク事業におけるインセンティブ収入の上振れ等により、計画を上回る見込みです。なお、官公庁クラウド事業においては、第3四半期へ案件がずれ込むものの、原価削減努力による粗利率向

上により、小幅な下振れとなる見込みです。

以上より、第2四半期（累計）においては、売上高は、0.5%、経常利益は、40.5%それぞれ計画を上回る見込みです。

第3四半期以降については、流通クラウド事業において、第2四半期からずれ込んだ案件や当初計画で見込んでいなかった案件の売上を計上する見込みです。また、官公庁クラウド事業においては、第2四半期からずれ込んだ案件の売上が計上されますが、地方自治体における業務のデジタル化に関する案件については、現時点において、国の事業予算の規模が不透明であるため、見通しを引き下げております。その他のセグメントにかかる事業環境の見通しについては、現在のところ、当初計画から大きな変更はありません。

以上より、通期においては、売上高は、1.4%、経常利益は、25.2%それぞれ計画を上回る見込みです。

（注）上記業績予想数値は、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以上